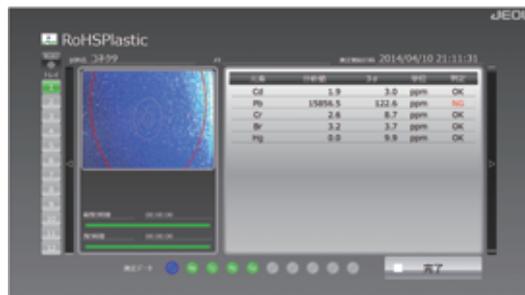


JSX-1000S Element Eye™

RoHS 5 元素のスクリーニングに最適な EDXRF

JSX-1000S Element Eye™ は、タッチパネルによる操作も可能なエネルギー分散形蛍光 X 線分析装置 (EDXRF) です。

RoHS 5 元素：鉛、水銀、カドミウム、クロム※¹、臭素※²



※¹ RoHS 規制の対象物質である6価クロムの含有を確認する為の指標として総クロム量をスクリーニング測定します。

※² RoHS 規制の対象物質である臭素系難燃剤の含有を確認するための指標として総臭素量をスクリーニング測定します。

JSX-1000S による RoHS スクリーニングの特長

- スタンダードレスの RoHS スクリーニング
- アイコンのタッチだけのシンプルオペレーション

スタンダードレスの RoHS スクリーニング

New!

従来の EDXRF による RoHS スクリーニングは検量線法が中心でしたが、JSX-1000S では全て FP 法で可能になりました。FP 法によるスタンダードレスの RoHS スクリーニングは他社の EDXRF にはない新しい手法で、標準試料が不要だけでなく、規制元素の追加にも対応が容易です。

- RoHS Plastic (標準)：プラスチック・有機物中の RoHS 5 元素用
- RoHS Metal (標準)：金属材料中の RoHS 5 元素用
- RoHS Ni メッキ (オプション)：Ni めっき層の Pb・Cd
- RoHS Sn メッキ (オプション)：Sn めっき層の Pb

プラスチック・金属はもちろんメッキ層の RoHS スクリーニングにも対応
アイコンをタッチするだけの“ソリューションアプリ”による自動分析



スタンダードレス分析のメリット

- ① 検量線作成の手間がない
- ② 検量線作成用標準試料の購入や校正が不要
- ③ 法規制改定 (規制元素の追加) に迅速に対応

JSX-1000S で Br が基準値を超えた場合は、JMS-Q1500GC を用いて分析しましょう!

JMS-Q1500GC は、フタル酸エステル類と同様に、臭素系難燃剤も分析できます。

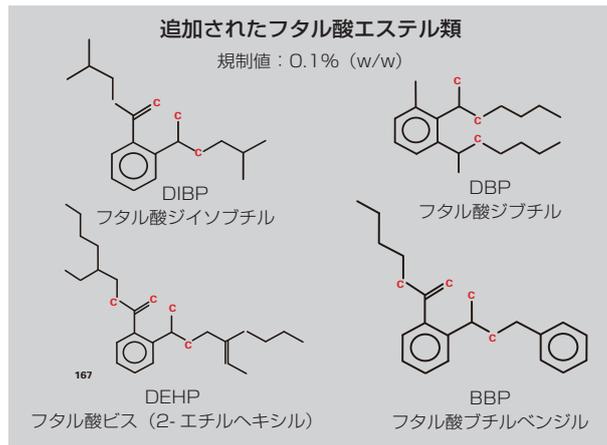
JMS-Q1500GC “Pyrolyzer GC/MS System”*

RoHS 規制対象フタル酸エステル類スクリーニング

RoHS 指令は改正され、対象カテゴリーが追加されると共に、新たに有害物質として、フタル酸エステル類 4 物質が追加されました。規制値は 0.1%(w/w) となっています。2019 年までに対応が必要となります。



* Pyrolyzer GC/MS System はオプションです。



JEOL のフタル酸エステル類測定システムは 「溶媒不要」「簡単」「イーージーメンテナンス」

Step1:

サンプリングおよび秤量



Step2:

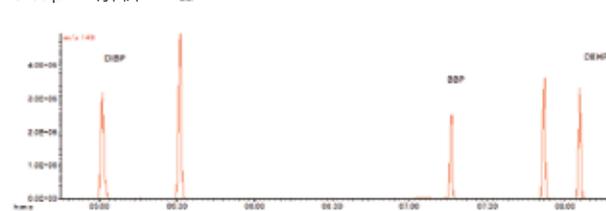
オートサンプラーにセット



Step3: 測定



Step4: 解析



化合物一覧

試料一覧 定量結果一覧 検量線

No.	化合物名	定量値	標準他判定
1	DIBP	14.2	◎◎
2	DBP	333.1	○
3	BBP	811.8	×
4	DEHP	363.3	○

自動で定量値を算出し、判定結果を○×などの記号で表示！

RoHS 規制対象 4 種類の無機元素 (鉛、水銀、カドミウム、六価クロム) は JSX-1000S を用いて分析しましょう！

JSX-1000S では、上記 4 元素に加え臭素系難燃剤の指標となる臭素も分析できます。

JEOL 日本電子株式会社

本社・昭島製作所

〒196-8558 東京都昭島市武蔵野 3-1-2
TEL: (042)542-1111 (大代表) FAX: (042)546-3353

東京事務所・グローバル営業推進本部

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-1-1 大手町野村ビル 13 階
TEL: (03)6262-3567 FAX: (03)6262-3577